

医療の安全に関する研究会

□ 設立の趣意

近年の科学技術の進歩に伴い、医療はその「科学的有効性」を追い求めるあまりしばしば医療のもつ「侵襲性」が軽視されてきました。一方、最近の医療費の高騰により、医療はその「有効性」の評価において「経済性」を無視することができなくなりつつあります。このような状況下では患者の「安全性」が最優先された医療が行われているとは決して言えないと考えられます。

それでは、患者の安全性を最優先させた医療を確保するにはいかなる要件が必要とされるのでしょうか。これを一言でいえば「医療の質の向上」であると考えます。医療の質を向上させるには、個々の医療従事者の心構えといったことにとどまらず、制度上の手直し、教育・研修のあり方、行われた医療の評価等が必要となります。これらの事項を「医療の安全性」という切り口で研究するのが本会の主たる目的です。

本会は、安全な医療を提供したい、医療の安全を確保したい、安全な医療をうけたい、と考えるすべての人びとのための個別的かつ総合的な研究会であります。医師・歯科医師・看護職・薬剤師・臨床検査技師等の医療従事者はもちろん、医薬品、医療機器、医療用具・材料の製造販売担当者、医療の安全に関心を有するジャーナリストや法律家、医療政策担当者、医療事故被害者、患者、市民の方々の積極的参加を呼びかけるものです。

一緒に勉強して社会に対して提言していきましょう

- ・ 諸外国には医療の安全を確保するために、どのような制度がありますか？
- ・ それぞれの医療現場には、どのような危険が存在していますか？
- ・ 医療の安全を高めるためには、どのような方策が考えられますか？
- ・ 医療従事者自身の健康被害、職場環境に問題はありませんか？

□ 入会方法

どなたでも入会できます。

裏面の入会申込書にご記入いただき、下記宛先へ FAX または郵送にてお申込みください。

なお、年会費は郵便振替にてお支払いください。

よろしければご寄付もお願い申し上げます。

年会費： 1 □ 2,000 円 （1 □以上）

〒461-0001

名古屋市東区泉1丁目1番35号 ハイエスト久屋6階 センター気付

TEL：052-951-3931 FAX：052-951-3932

<http://www2.meijo-u.ac.jp/~sakai/iryou-anzen/index.htm>

郵便振替

□座番号 00870-7-104540

加入者名 医療の安全に関する研究会

□ 役員（2018年6月現在）

役員種別	氏名	勤務先・役職
理事長	島田 康弘	日本聴能言語福祉学院 学科長、名古屋大学名誉教授
常任理事 事務局長	加藤 良夫	栄法律事務所 弁護士
常任理事	北野 達也	星城大学 経営学部 健康マネジメント系 医療マネジメントコース主任 教授
常任理事	齋藤 悦子	穂の香学園 顧問
常任理事	酒井 順哉	名城大学大学院都市情報学研究科保健医療情報学 教授
常任理事	杉浦 伸一	同志社女子大学薬学部医療薬学科 教授
常任理事	堤 寛	つつみ病理相談所
常任理事	原 絹代	WAM・クリエイト代表・研修ファシリテーター
常任理事	増田 聖子	増田・横山法律事務所 弁護士
理事	芦澤 直文	元横浜通信病院 院長
理事	池田 卓也	医療法人淀井病院 顧問
理事	尾崎 孝平	神戸百年記念病院 麻酔集中治療部 部長
理事	加藤 憲	藤田保健衛生大学 研究支援推進センター 講師
理事	柄沢 好宣	堀法律事務所 弁護士
理事	北川 喜郎	多田法律事務所 弁護士
理事	品田 知子	元富士通名古屋支店健康相談室 保健師
理事	鈴木 俊夫	鈴木歯科医院 院長
理事	出元 明美	陣痛促進剤による被害を考える会 代表
理事	古谷 昭雄	大阪青山大学健康科学部看護学科 特任教授
理事	松山 健	たいよう法律事務所 弁護士
理事	横山 貴之	増田・横山法律事務所 弁護士
監事	景山 智也	あゆみ法律事務所 弁護士
監事	水野 功	鶴見法律事務所 弁護士

医療の安全に関する研究会規約等につきましては、下記ホームページをご参照ください。
<http://www2.meijo-u.ac.jp/~sakai/iryoku-anzen/rules/rules.htm>

《 医療の安全に関する研究会 入会申込書 》

氏名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

E-Mail _____

勤務先名 _____

住所 〒 _____

TEL _____ FAX _____

ご入会の
動機 _____

関心のある
テーマなど _____